



岡田研磨 社員一同

○本社所在地：石川県金沢市

○事業概要：建設機械向け精密部品（ピンブッシュ、ブッシュ、ピン、カラー等）の旋盤加工・研磨による一貫生産

○常時使用する従業員：86名
(2026年2月時点)

○現在の売上高：23億円
(2026年2月期)

○法人番号：5220001001623

○Web：https://www.okadakenma.com/

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役社長
岡田 健一

「まる」で社会がまわる。幸せがまわる。

岡田研磨は1974年の創業以来、旋削・研削を核とする精密丸物部品の一貫生産を通じて、産業の発展を支えてきました。長年培った加工技術と現場の改善力に、自動化・AI・データ活用を融合し、安心して任せていただけるものづくりを追求します。既存事業の深化、新たな産業分野への展開、生産体制の拡充により、2035年に売上高100億円を目指します。成長を社員の働きがいと処遇向上、取引先との共存共栄、地域への貢献につなげます。

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標

2035年に売上高100億円を目指す。建設機械向け部品の取引拡大を基盤に、一般産業機械・農業機械・船用等の用途を開拓する。顧客・製品分野の拡大と生産能力の増強を両輪とし、収益性を伴う持続的な成長を実現する。

課題

- ・受注拡大に対応する生産能力の確保と計画的な設備投資
- ・建設機械分野への依存を低減する新市場・新規顧客の開拓
- ・品質と納期を維持する技能継承、人材育成、業務の標準化
- ・製品・顧客別の収益性に基づく受注・価格・投資判断

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

- ① 既存顧客の新機種・新規品番への対応と新市場の開拓
試作から量産までの一貫対応で顧客基盤を拡大
- ② 高松工場の生産体制拡充と津幡工場の設備更新
多台持ち・自動搬送・無人運転で供給能力を強化
- ③ 全社員が活用する内製システムにデータと知見を蓄積
AIを見積・工程改善・人材育成・投資判断に活用
- ④ 技能の標準化・多能工化と製品・顧客別の原価管理
適正な価格設定と高付加価値案件の獲得で収益力を強化

実施体制

- ・取締役会を中心に営業・製造・品質・管理部門が連携
受注・生産能力・品質・収益の進捗を定期的に確認
- ・改善IoT推進委員会が現場改善とAI・DX活用を支援
現場の知見を共有し、技能継承と改善活動に活用
- ・設備メーカー、協力会社、金融機関、支援機関と連携
投資・人材・資金の計画を一体で管理

売上高100億円実現に向けた成長イメージ（億円）

建設機械部品の取引拡大と一般産業分野の開拓を進め、生産体制の拡充・自動化で供給能力を高める。

全社員が蓄積する業務データと現場の知見をAIで活用し、品質・納期・収益性を高めながら製造事業の成長を目指す。

※2024～2026年は決算実績（各年2月期）。2027年以降は100億円達成に必要な年平均約18%の成長ペースを示す参考値であり、確定した年度計画ではない。

